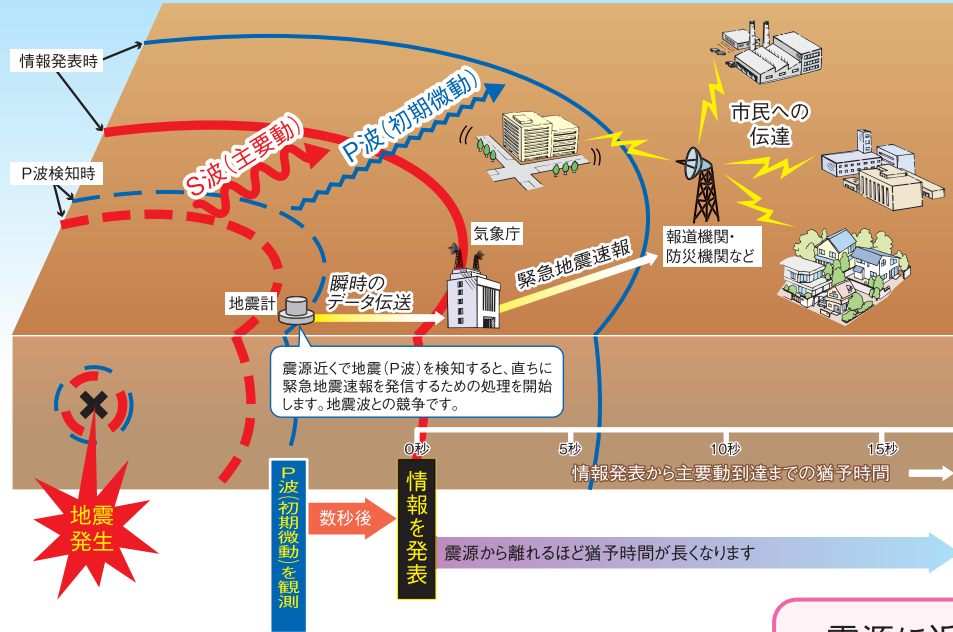


## <しくみ>

緊急地震速報は、震源に近い観測点で観測された地震波を解析して、強い揺れが予測される地域を、強い揺れの前にお知らせするものです。



- 震源近くで地震(P波、初期微動)をキャッチし、位置、規模、想定される揺れの強さを自動計算します
- 地震による強い揺れ(S波、主要動)が始まる数秒～数十秒前に、素早くお知らせします
- 震度5弱以上と予想された場合は緊急地震速報(警報)を發表します。

震源に近い地域では、緊急地震速報が強い揺れに間に合わないことがあります  
予測震度は±1程度の誤差を伴います

## <入手方法と利用>

### ◇緊急地震速報の主な入手方法

#### ○防災行政無線

一部の自治体では全国瞬時警報システム(J-ALERT)を用いた防災行政無線による放送が行われています。

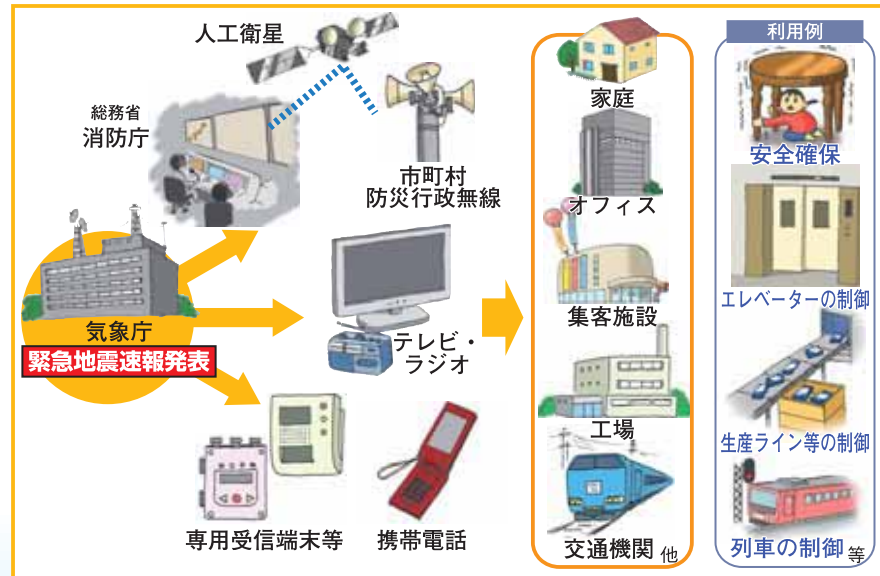
#### ○テレビ・ラジオ

テレビやラジオ\*を視聴時に、報知音とともにテロップやアナウンスが放送されます。

#### ○専用端末等

- ・民間の事業者により、独自に予想した個別地点の震度等を予報として、専用端末等を用いて提供するサービスなどが行われています。
- ・一部の携帯電話会社による携帯端末への配信が開始されています。

\*準備の整った放送局から放送が開始されています



### 御注意下さい!!!

気象庁が、市民のみなさまに受信装置の設置等を義務付けたり、直接設置に伺ったりすることはありません。

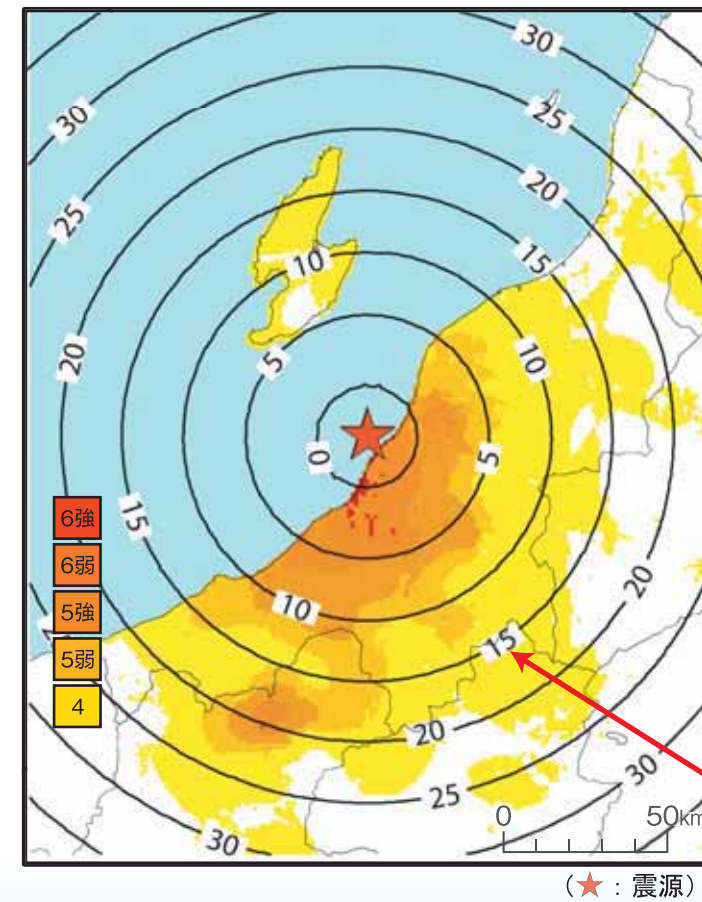
※緊急地震速報は、財団法人鉄道総合技術研究所と気象庁による共同技術開発の成果と、独立行政法人防災科学技術研究所による技術開発の成果により、可能となりました。

平成20年3月

# 緊急地震速報

## ぼくたちの命をまもる おしらせだ

※「緊急地震速報全国小中学校標語コンクール」小学生の部  
最優秀賞・高知県高須小学校 北岡七海さんの作品



平成19年(2007年)  
新潟県中越沖地震

図中の数字は、  
緊急地震速報提供から  
強い揺れが来るまでの  
猶予時間(秒)

(★:震源)

緊急地震速報は、地震による強い揺れを  
事前にお知らせする、地震動の予報・警報です

国土交通省  
気象庁



「緊急地震速報」についてのお問い合わせ先  
気象庁地震火山部管理課  
〒100-8122 東京都千代田区大手町1丁目3番4号  
電話: (03) 3212-8341 (代表)  
気象庁ホームページ <http://www.jma.go.jp/>  
緊急地震速報について  
<http://www.seisvol.kishou.go.jp/eq/EEW/kaisetsu/index.html>

## 家庭では

頭を保護し丈夫な机の下などに隠れる  
あわてて外へ飛び出さない  
無理して火を消そうとしない



## 自動車運転中は

あわててスピードをおとさない  
ハザードランプを点灯し、  
まわりの車に注意を促す



急ブレーキはかけず、  
緩やかに速度をおとす

大きな揺れを感じたら、  
道路の左側に停止

## 人がおおぜいいる施設では

係員の指示に従う  
落ちついて行動  
あわてて出口に走り出さない



# 緊急地震速報「利用の心得」

## 周囲の状況に応じて

## あわてずに

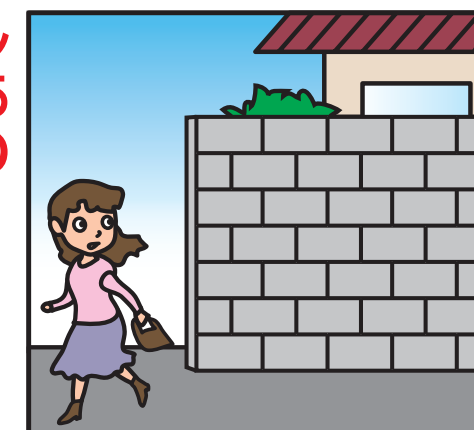
## まず身の安全を確保する！

緊急地震速報は見聞きしてから、強い揺れが来るまでの時間が  
**数秒から数十秒**しかありません  
その**短い間**に身を守るための**行動をとる必要**があります

## 屋外(街)では

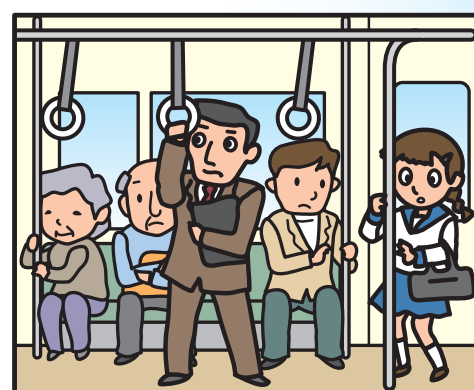
ブロック塀の倒壊等に注意  
看板や割れたガラスの落下に  
注意

丈夫なビル  
のそばであ  
ればビルの中  
に避難



## 鉄道・バス乗車中は

つり革、手すりに  
しっかりつかまる



## エレベーターでは

最寄りの階で  
停止させ  
すぐに降りる



## 山やがけ付近では

落石やがけ崩れに注意

